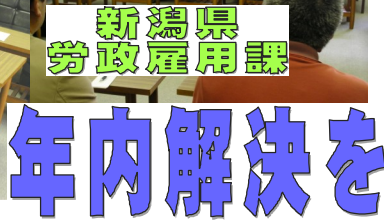


NO. 573
発行
2006・6月15日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部



政府へ働きかけを

全国キャラバンが、酒田支部から新潟支部へ行動が移りました。六月八日一〇時より、北陸信越運輸局、その後は、新潟県へ要請行動が展開されました。



共同行動で要請

今回のキャラバン行動についても建交労との共同行動が実現しました。札幌闘争団の牧田さん・函館闘争団の坂野さん・音威子府闘争団の杉山さん、そして、建交労杉崎委員長、富井書記長、全動労争議団の末田さん、新潟県労連の山崎議長の出席、国労地本・守橋委員長、藤井執行委員を含め、9名の大要請団になりました。

本省へ文章で上申

北陸信越運輸局は、要請書の内容をそつくり上申。新潟の考え方も合わせて伝える。また、地方から上げていくことは必要、個人的にも早期解決を思っている」と回答がありました。



北陸信越運輸局



闘争団員の訴え

坂野さん

人間の尊厳を無視され続けて20年。多くの方々から支えられ闘い続けてこれた。地方から中央へ要請を。元気なうちに解決を。

牧田さん

大変厳しい生活環境にある。人間・労働者の権利を迫害する行為は許されない。年内解決を図る。政府・国交省に責任を果たすよう要求をつきつけている。地方行政からも政府へ働きかけて欲しい。

杉山さん

音威子府は北海道で一番小さい村(1000人)働く場所が無い、家族も含めて厳しい。月15万円の生活。9・15判決で不当労働行為が明らかになった。国の責任において1日も早い解決を。

末田さん

共同行動が実現、解決テーブルの具体的な動きが無い。解決交渉の窓口を開いて欲しい。16年、闘っている、早期解決にご尽力を。政府へ働きかけて欲しい。

年内解決をめざす

私の責務で伝える

県・労政雇用課

新潟県は今まで厳しい回答内容でしたが、今回の回答は、県の立場は変わっていないが、ひとりひとりの話は、とにかく知事に伝える。それ

が私の責務」という回答でした。今回の要請は、闘争団員四名という、今までにない、おおせいの要請行動でした。そして建交労や、県労連など共同行動が実現し、前進した回答内容につながったと考えます。

大きな力かして欲しい

全国キャラバン 新潟集會



全国キャラバン
新潟集會が六月八日一八時より、新潟市トークイン新潟で開催、五十五名が結集しました。
新潟支部、儀藤書記長の『いまだかつて無い四名の闘争団員が新潟に来てオルグ・要請行動が展開された』と開会あいさつで

集會がスタートしました。

渡辺委員長 あいさつ

新潟支部・渡辺委員長は、『二十年の国鉄闘争を闘ってこれたのは地域の仲間が、ささえてくれたため。函館闘争団の秋元さんがオルグ中に急死した。四十名もの仲間が亡くなっている。悔しいと思う。もうひとりも出してほしくない。9・15判決を力にして一日も早い解決を。さらに闘いを強化。共闘組織・地域の仲間の大きな力かして欲しい、御支援を』とあいさつがありました。



渡辺委員長

函館闘争団・坂野さん



坂野さんは、今年六十五才です。酒田の要請行動から参加をしています。年齢を感じさせない、パワーのある人でした。二〇年目の闘い、『年内の政治的解決に向けて団結しがんばっていく。さらなる協力を』と集會では力強いあいさつでした。

札幌闘争団・牧田さん



牧田さんも六十才です。闘争団員の高齢化について心配しています。一日の行動が終わり懇親会を開きますが、牧田さんはまったく酒を呑みません。前回のキャラバンでは呑んでいたのですが、身体のことをいろいろ考えているのでしょうか。いつも冷静・沈着な方でした。

音威子府闘争団・杉山さん



杉山さんは、新潟の行動では初めてです。四十八才働き盛りですね。音威子府では雇用が無くひとりの生活費は月十五万円。子供にも負担をかけ大変な状況。老後の生活にも不安が、そんな背景の中での闘い。『家族にむくいるような解決を図っていく。政府に迫っていく』と集會であいさつがありました。

全動労争議団・末田さん



共同行動が実現、県労連・建交労の仲間と県や運輸局へ要請行動ができました。四名の闘争団員の訴えは素晴らしい力を発揮しました。末田さんは、『年内に解決していく意気込みは力強くなっている。勝利することが労働者に対して、働きやすい世の中にしていくことだ。共同の力をさらに強化していく』と集會であいさつされました。

方針は変わっていない

新潟集會では、各闘争団員の訴えがありあいさつの最後に新潟地本・守橋委員長から『政府の責任で政治解決を迫る。この方針は変わっていない。今年中に解決する』強い思い。四名の闘争団の訴えは素晴らしい力になった。支援団体からは、ひとかたまりになった。それを望んでいた。同じ気持ちで、受けとめていく。教訓的取組みを今日展開してきた。署名・カンパの取組みについて御理解ご支援をお願いしたい』とあいさつされました。

